

# 病害虫 防除だより

No. 322

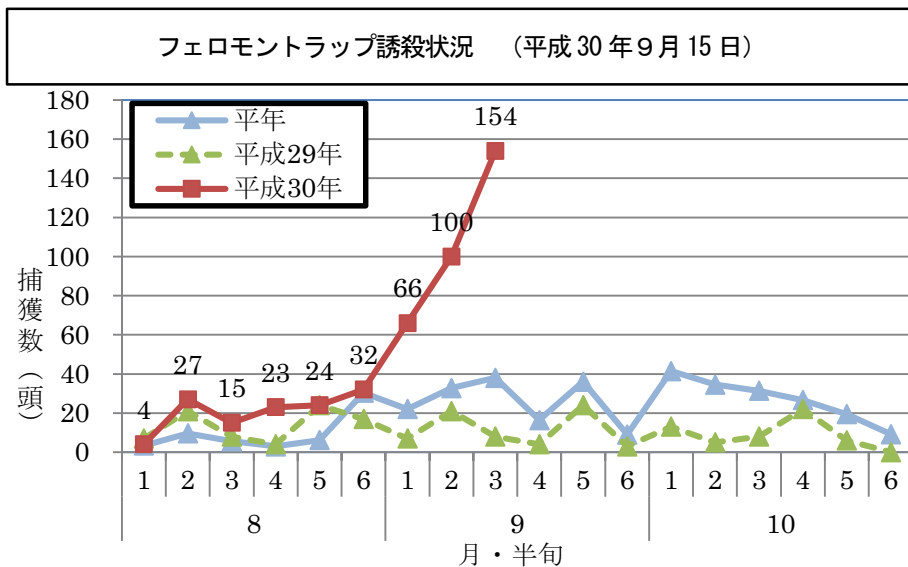
平成30年9月19日

## オオタバコガの多発生に注意!!

オオタバコガの若齢幼虫は葉を食害し、中齢以降の幼虫は果実や茎に食入して内部を食害するため、作物に大きな被害をもたらします。今後被害が多発する恐れがありますので、防除を徹底しましょう。

### 1. 発生状況

8月下旬ごろから幼虫の食害が多発し、9月1半旬からフェロモントラップにおける成虫の誘殺数が急増しています。9月下旬から幼虫が発生すると考えられます。



### 2. 防除対策

- 注意が必要な作物：キャベツ、トマト、ナス
- 三齢幼虫(中齢)になると作物内に深く食入して薬剤が効きづらくなるため、若齢幼虫を見つけ次第速やかに防除する。

生育期の主な防除薬剤

作物名	薬剤名	使用濃度	10aあたり使用量	使用時期	回数	IRACコード
キャベツ	ベネビア OD	4,000倍	100~300g	前日まで	3回	28
トマト	アフーム乳剤	2,000倍			5回	06
	エスマルク DF	1,000倍			-	11A
	マトリックフロアブル	2,000倍			3回	18
	マッチ乳剤	3,000倍			4回	15
	カスケード乳剤	4,000倍			2回	05
	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍			2回	05
ナス	トルネードエース DF	2,000倍			2回	22A
	スピノエース顆粒水和剤	5,000倍			2回	05

☆ 最新の農薬登録情報 (<http://www.acis.famic.go.jp/SearchF/vtllm000.html>) を確認して下さい ☆